

2018 年度
富津市地域公共交通網形成計画 事業計画書
(案)

富津市地域公共交通会議

2018 年 6 月 25 日

目次

【事業1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	1
【事業2】高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編	2
【事業3】JR内房線の利用促進	3
【事業4】タクシーの利用促進	4
【事業5】交通結節点の機能強化	5
【事業6】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備	
①青堀駅のバリアフリー化推進・その他の駅の利用しやすい駅舎の整備検討	6
②利用しやすいバス・タクシー車両の導入	7
【事業7】交通系ICカードの導入推進	8
【事業8】東京湾フェリーの利用促進	9
【事業9】高速バスの利用促進	10
【事業10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	11
【事業11】小・中学校の再配置に伴うスクールバスの有効活用	12
【事業12】運行情報提供の充実	13
【事業13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減	14
【事業14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入	15
【事業15】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施	
①路線バスの乗り方教室の開催	16
②ワークショップの開催	17
③公共交通ニュースの発行	18
【事業16】運転手の確保策の実施	19

【事業1】市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編

- 商業施設、医療機関等への一部経路変更とバス停の新設検討
- 通院や買い物実態に即したダイヤの見直し、鉄道と路線バスとの接続向上
- 青堀駅を起終点とした循環バスの可能性検討（富津地区を中心に）

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
市民の移動ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス事業者	路線バス再編内容検討	→				
		P R 活動		→			
		運行実施（順次）			→	→	→
	富津市	協議・調整（再編）	→				
		P R 活動		→			

2018 年度実施事業

①趣旨

商業施設、医療機関、駅といった集客力のある目的地との移動を考慮した運行経路の検討・ダイヤの見直しにより、利便性の向上を図る。

②実施内容

網形成計画策定時の調査及び集客力のある目的地への利用動向（乗降調査）に基づき、運行計画※₁を検討し作成する。

また、運行計画だけでなく、現状に即した利用者にわかりやすいバス停名称の見直しについても検討する。

※₁ 現行の路線に対し、大きな変更を伴う場合は、実証運行の計画を作成する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市民の移動需要に係る必要輸送力分析※ ₂				→	→	→	→							
利用動向調査（乗降調査）・分析				→	→	→	→							
（実証）運行計画の作成								→	→	→	→			
高校生通学需要【事業2】との整合								→	→	→	→			
国等補助事業活用の検討										→	→	→		
運行計画決定※ ₃											→	→	→	→
運行開始に関する諸手続き （2019 年度順次運行）														→

※₂ 網形成計画策定時の各種調査を基に必要輸送力等

※₃ 運行計画の変更の内容（運賃の認可、経路一部変更・ダイヤ改正の届出）に応じて標準処理機関が異なる。

④その他の留意事項等

- ・各種法令（道路運送法等）に基づく諸手続き（審査期間等を要する）
- ・現在の利用者及びその他の市民への周知
- ・鉄道、フェリー、高速バスの一次交通との接続に関する配慮及び高校生通学需要【事業2】との整合

【事業2】高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編

○通学者の通学経路に対する情報共有

○登下校時間に合ったルート・ダイヤ設定、雨天時の対応等の可能性検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】

(年度)

事業メニュー	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
高校生の通学実態・ニーズに対応した路線バスの再編	路線バス	路線バス再編内容検討	→				
	事業者	運行実施（順次）		→	→	→	→
	富津市	協議・調整（再編）	→				
	高校	協議・調整（再編）	→				

2018年度実施事業

①趣旨

入学・卒業等によって通学実態は変わるため、継続的に高校生の通学実態、ニーズを把握し、運行方法の見直しを実施する体制を整備し、ニーズにあった運行改善を実施する。

②実施内容

市内高校の生徒にアンケートを実施し、通学実態に基づく路線バスの運行計画を検討し作成する。

○市外通学生徒への対応

市外通学については、鉄道及び地域間幹線バスへの接続に配慮することで対応

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1、2年生に対するアンケート				→	→	→	→	→						
アンケート分析					→	→	→	→						
分析結果に基づく運行計画作成									→	→	→			
運行計画決定※1												→	→	→
運行開始に関する諸手続き (2019年度順次運行)														→

※1 運行計画の変更の内容（運賃の認可、経路一部変更・ダイヤ改正の届出）に応じて標準処理期間が異なる。

④その他の留意事項等

- ・各種法令（道路運送法等）に基づく諸手続き（審査期間等を要する）。
- ・現在の利用者及びその他の市民への周知
- ・鉄道、フェリー、高速バス（一次交通）との接続の配慮

【事業3】JR内房線の利用促進

- 鉄道とバスとの接続改善に資する情報を共有する情報提供等の場の設置検討
- 企画切符（サンキュー♡ちばフリーパス・フリー乗車券、駅からハイキングなど）、周知PR（南房総歩こう会など）や各種イベントの開催など

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
情報提供等の場の設置	鉄道事業者	情報提供等の検討・調整	→					
	千葉県	情報提供等の場の検討・調整	→					
	富津市	情報提供等の場の検討・調整	→					
利用促進活動の実施	鉄道事業者	イベント企画・開催	→					
	千葉県	イベント協力	→					
	富津市	イベント企画・協力	→					

2018 年度実施事業

①趣旨

富津市における基幹広域交通である JR 内房線と二次交通の接続改善等、利用者の利便性の向上に資する市内交通事業者間の情報共有等の連携について検討するとともに、各種イベントの実施により JR 内房線の利用者増加を図る。

②実施内容

利用者利便性の向上に資する情報共有を検討する。

また、内房線沿線の観光資源活用による利用促進イベントを実施する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
情報提供等の場の検討・調整		千葉県 JR 複線化等促進期成同盟の事業と連携し、利用者の利便性の向上（接続の改善等）に関する情報共有について検討する。												
利用促進活動の実施		随時実施（実施内容は JR・市 HP 等で周知）												

④その他の留意事項等

- ・イベントの実施に係る JR、市及び関係団体間の調整

【事業4】タクシーの利用促進

○地域における持続可能なタクシーの利用促進検討(観光タクシーなど新たな需要の獲得)

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
タクシーの利用促進	富津市 タクシー事業者	利用促進策の検討・実施 (順次)	—————▶					

2018年度実施事業

①趣旨

既存タクシー事業の営業形態以外に、新たなタクシー需要の掘り起こしなどにより、利用者増を図り、富津市内配車の採算性の改善に資する持続可能なタクシーの活用策を検討する。

②実施内容

タクシーの新たな需要掘り起こし及び当該需要に基づく新たなサービス提供によるタクシー輸送の可能性について検討する。

また、新たな移動手段の確保に関するタクシー事業との連携及び活用について検討する。

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
タクシーの新たな需要掘り起こし					—————▶										
需要に基づく新たなサービス提供に係るタクシー輸送の可能性検討					—————▶										
市内に配車されているタクシーの空車時間活用の検討					—————▶										
検討結果の取りまとめ												—————▶			

④その他の留意事項等

- ・各種法令（道路運送法等）に基づく諸手続き（審査期間等を要する）。
- ・タクシー事業については、道路運送法の枠組みの中で行われ、安全確保策の担保が必要であり、事業継続のためには採算性も重要な要素である。
- ・富津市近傍のタクシー事業者は、事業エリアが市北部に偏り、市内南部については、回送コスト(回送の距離が長い)が大きい。

【事業5】交通結節点の機能強化

- 乗り場での行き先表示の情報提供の改善、各交通機関の乗継案内、待合空間の整備
- 乗継時間や運賃負担などの検討（需要の多い路線・ダイヤに限定）

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業メニュー	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
交通結節点の機能強化 ・運行情報案内 ・待合空間整備 ・乗継抵抗施策 (ダイヤ、運賃)	鉄道事業者	整備内容検討・調整	→					→
	フェリー事業者	整備内容検討・調整	→					→
	高速バス事業者	整備内容検討・調整	→					→
	路線バス事業者	整備内容検討・調整	→					→
	富津市	整備内容検討・調整	→					→

2018年度実施事業

①趣旨

各交通機関の乗り継ぎの利便性を向上させるため、運行ダイヤや乗降場所に関する情報発信、需要に応じた乗継時間の改善、待合空間の整備など、必要な整備内容について検討する。

②実施内容

市内交通結節点（主に市内各駅）における乗継案内（路線バスダイヤ、乗降場所）情報の掲示を各交通機関のダイヤ改正にあわせ随時実施する。

また、路線バスの再編【事業1、2】事業と整合を図り、重点的に乗継改善が必要な路線及びダイヤを検討するとともに、利便性を高める待合空間について検討する。

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市内交通結節点の乗継情報案内掲示		各交通機関のダイヤ改正に伴い随時更新し、掲示する。												
路線バスの乗継改善に関する検討 (路線バス再編等他事業と整合を図る)		→												

④その他の留意事項等

- ・各交通機関の運行情報の把握

【事業6-①】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備

- 駅舎（青堀駅）のバリアフリー化推進
- 青堀駅以外の5駅の利用しやすい駅舎の整備検討(事業5と一体的整備)

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
駅舎（青堀駅）のバリアフリー化	鉄道事業者	整備の検討・調整	→				
	富津市	補助事業		→			

2018 年度実施事業

①趣旨

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律に基づく「移動等円滑化に関する基本方針」に基づき、1日平均利用者数3,000人を超える鉄道駅（青堀駅）のバリアフリー化のため、整備内容の検討及び必要な調整を行う。

②実施内容

青堀駅のバリアフリー化について、ハード面だけでなく、ソフト面からも利用しやすい環境整備を検討するとともに、市内各駅の利用しやすい環境及びその整備について検討する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
駅舎のバリアフリー化に係る検討		→												
市内各駅の利用しやすい環境整備の検討（【事業5】と連動）		→												

④その他の留意事項等

- ・鉄道駅のバリアフリー化については国及び千葉県補助制度がある（利用者数の要件等あり）。

【事業6-②】利用しやすい駅舎・車両（バス・タクシー）整備

○利用しやすいバス・タクシー車両の導入

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
利用しやすいバス・タクシー車両の導入	路線バス事業者	更新検討・順次導入	—————▶					
	タクシー事業者	更新検討・順次導入	—————▶					

2018年度実施事業

①趣旨

高齢者、障がい者だけでなく、全ての人が利用しやすい乗降の負担を軽減するための車両の導入を推進する。

②実施内容

車両の導入について、路線バスの再編、地域特性に即した移動手段の導入に関する事業等との整合を図り、検討・随時導入する。

また、ユニバーサルデザインタクシー（以下「UDタクシー」という）の運転手が、乗降等の補助に関する知識や技術の習得をするための講習について、市の講習会場の提供等の連携のもと、実施する。

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
走行距離等に基づく車両の更新に伴う低床バス車両・UDタクシー導入		随時実施												
UDタクシーに係るユニバーサルドライバー研修の実施		開催調整、準備、実施												
上記講習の開催会場調整		開催会場の調整、提供協力（随時）												

④その他の留意事項等

- ・低床バス、UDタクシー導入については国及び千葉県補助制度がある。
- ・ユニバーサルドライバー研修開催について、諸手続きを要する（一般財団法人全国福祉輸送サービス協会）。

【事業7】交通系ICカードの導入推進

○市域内を運行する交通機関の交通系ICカードの導入推進

※鉄道、フェリー、高速バス、路線バス2路線（富津線、イオンモール富津線）

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業メニュー	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
交通系ICカードの導入推進	路線バス事業者	導入計画検討	→				
		交通系ICカードの活用による利用促進策の検討	→				
		順次導入			→		

2018年度実施事業

①趣旨

交通系ICカード（以下「ICカード」という）の導入に向け、必要な事項、利活用及び普及について検討する。

※ICカードの導入については、2020年にICカード（パスモ）の機器更新が予定されており、更新後に市内を運行する路線バス全車両新機種導入予定

②実施内容

ICカードの活用及び普及促進策を検討する。

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
ICカードの活用策の検討		→												
ICカードの普及促進策の検討		→												

④その他の留意事項等

【事業8】東京湾フェリーの利用促進

○割引サービス・イベントの開催

○フェリーターミナルの改修検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】

(年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
割引サービス・イベントの開催	フェリー事業者	イベント企画・開催	→					
	富津市	協議・調整(企画)、協力	→					
フェリーターミナル改修	フェリー事業者	施設計画の検討	→					

2018年度実施事業

①趣旨

東京湾フェリーと市内交通機関との連携による周遊イベントの実施並びに富津市及び南房総地域における海の玄関口である金谷ターミナルの老朽化（築50年が経過）に伴う改修内容を検討する。

②実施内容

東京湾フェリーを活用した市内を巡るコース（5コース程度）を作成し、紙媒体及びWeb媒体で紹介する。

また、金谷ターミナル改修について、2022年のオープンを目指し、事業形態・事業構成を模索するとともに、新たな富津市の交流の場として、みなとオアシス制度の活用可能性の検討を含めた、施設改修を検討する。

●今後のスケジュール

- 2019年秋まで 新店舗計画
- 2021年春まで 販売トライアル
- 2021年秋まで 新店舗設計
- 2022年春 新金谷ターミナルオープン

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
市内を巡るコースの作成		→												
作成したコースの紹介												→		
金谷ターミナル改修に関する検討		→												

④その他の留意事項等

- ・みなとオアシス運営要綱に基づく申請及び登録(みなとオアシス制度を活用する場合)
- ・マザー牧場・鴨川シーワールドセット券など、公共交通とのタイアップ商品を発売している。金谷線（東京湾フェリー～安房鴨川駅・亀田病院）の平成30年4月ダイヤ改正により接続が改善し、「鴨川シーワールド・らくらくチケット」の利便性が大幅に向上するとともに、道の駅保田小学校のバス停が新設された。
- ・市内を巡るコースの作成にあたり、フェリー発着と市内交通の接続に課題がある。
- ・金谷ターミナルの改修について、集客性向上に伴うフェリー乗船客以外の施設利用者の駐車場の収容台数確保が必要となる。

【事業9】高速バスの利用促進

○停留所、待合環境、駐車場等の整備

※高速バス停留所付近に立地する商業施設との連携（待合空間の活用）

○カーシェアリングなど二次交通の適用可能性の検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
停留所、 駐車場等 の整備	富津市	整備	→				
		周知PR活動		→	→	→	→
	高速バス事業者	検討・調整	→	→	→	→	→
二次交通 の導入	富津市	導入検討・調整	→	→			
	カーシェアリング事業者など	導入検討・調整	→	→			
		周知PR・実施			→	→	→

2018年度実施事業

①趣旨

首都圏とのアクセスにおける利便性が高い、高速バスの停留所等を整備するとともに停留所との二次交通導入を検討する。

②実施内容

(仮称)浅間山バスストップに係る高速バス停留所の整備及び運行に向けた実施主体間の調整を行う。

また、二次交通手段の検討及び導入に関する調整を行う。

③スケジュール

内容	年月	2018年										2019年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
浅間山BS※1のP&R用駐車場整備		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
浅間山BSに停車する高速バスに関する調整		→	→	→	→	→	→	→						
浅間山BSに停車する高速バスに係る運行に関する諸手続き(運行計画)								→	→	→	→	→	→	
君津～東京線高速バス待機場所不足対策に係る検討及び調整		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
二次交通手段の検討、類似事例の確認※2				→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
カーシェアリング事業者との実施可能性に関する打合せ・現地確認				→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
カーシェアリング導入に関する整備(実施可能な場合)												→	→	

※1 浅間山BS：(仮称)浅間山バスストップのこと。2018年度中の供用開始を予定

※2 二次交通手段の検討について、路線バスの再編【事業1及び2】、地域特性に即した移動手段の導入【事業10】との整合を図る。

④その他の留意事項等

- ・運輸局への認可申請又は届出
- ・現在の利用者及びその他市民への周知

【事業 10】地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入

- 公共交通空白地域又はこれに準ずる地域におけるコミュニティバス、乗合タクシー、デマンド型交通などの運行（交通事業者に委託）及び自家用車有償運送の導入
- 導入、維持・改善、廃止に関する基準作成

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
地域と連携した地域特性等に即した移動手段の導入	富津市	下記地域活動の支援	→					
		導入基準の検討、作成	→					
		補助金交付		→				
	地域	組織づくり、地域の実情等に即した移動手段・内容の検討	→					
		運行計画決定・実施		→				
	路線バス・タクシー事業者	協議・調整		→				
	運行実施		→					

2018 年度実施事業

①趣旨

市や交通事業者が実施する公共交通網の再編とともに、地域住民の主体的な参画のもと、地域特性等に即した移動手段を検討する組織（以下「地域団体」という。）づくりを支援し、地域とともに移動手段を検討する。

検討にあたっては、自らの地域に必要な移動手段を「要望」するのではなく、地域住民間で「話し合い、決める」ことを目指す。

②実施内容

地域とともに移動手段を検討し、検討結果に基づく運行計画の調整を行う。

また、導入する移動手段を継続的に改善し、持続可能性を確保するための運行基準の見直しに関する基準及び補助制度を創設する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
移動手段確保に係る実施方針の検討		→												
地域団体の募集（随時）※ 1		→												
移動手段の確保に関する実施要領の作成			→											
地域団体及び移動手段確保に関する市補助制度の検討			→											
新たに導入する運行手段の継続、廃止等見直しに関する基準の検討				→										
地域団体との協議					→									

※ 1 募集团体が多い場合は、優先順位を設定する。優先順位は、路線バスの運行状況、タクシーの配車場所からの距離、地域の準備状況等による。

④その他の留意事項等

検討された移動手段を導入する場合

- ・公共交通会議における承認
- ・各種法令（道路運送法等）に基づく諸手続き（審査期間等を要する）

【事業 11】小・中学校の再配置に伴うスクールバスの有効活用

○スクールバスの活用方法（混乗化、間合い利用、統合）の検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
小・中学校の再配置に伴う	富津市	協議・調整(有効活用)	→				
		スクールバス運行内容検討	→				
スクールバスの有効活用	スクールバス 運行事業者	協議・調整	→				
		運行実施			→	→	→

2018 年度実施事業

①趣旨

2020 年の小・中学校の再配置に向け、児童生徒を安心安全に輸送するためのスクールバス(以下「S B」という)設置運行計画(案)を作成する。

②実施内容

児童生徒の人数、居住実態に合わせた必要台数、運行経路、ダイヤを検討する。

また、S B 運行経路及びダイヤと路線バスとの重複運行の調整、有効活用を踏まえた路線バス再編に関する検討を行う。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
S B 設置運行計画(素案)の作成		→	→	→	→										
素案に基づく運行経路・時間帯の試走、乗降場所の確認					→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
保護者への説明会を実施											→	→	→	→	→
S B 設置運行計画(案)を策定															→

④その他の留意事項等

- ・乗降場所の警察との相談
- ・乗降場所の使用確認
- ・学校関係者、保護者への説明
- ・コストがかからないバスの調達方法(車両種類、購入、リース等)の検討

○S B 運行に係る事項

- ・乗車料金は原則無料
- ・現在市民混乗運行している路線は継続し、新規路線は、児童生徒の安心安全を優先し、余剰人員の状況により市民混乗の検討を行う。
- ・小学生 登校 1 便(8 時頃到着設定)下校 2 便(低学年、高学年の下校時刻設定)
- ・中学生 登校 2 便(7 時、8 時到着設定)
下校 2 便(部活有り無しの下校時刻設定)、
部活動用 6 便(土日祝日、長期休暇時)

【事業 12】運行情報提供の充実

○公共交通総合マップの作成・配布 ※インターネット上での情報提供改善の検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
公共交通総合マップの作成・配布	富津市	情報検討、マップ作成・配布	→				
		周知PR（継続実施）		→	→	→	→
	交通事業者	協議・調整	→				

2018年度実施事業

①趣旨

市民や来訪者へ市内の地域公共交通の運行内容をわかりやすく伝え、利用促進を図る。

②実施内容

市内の公共交通機関を網羅し、公共交通の利用に慣れていない人にわかりやすい公共交通総合マップを作成、配布する。

○掲載内容の例

- ・主要な各交通機関の乗り換えモデル
- ・主要な交通結節点の乗り場案内

③スケジュール

内容	年月		2018年									2019年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
運行情報（経路・主要施設）等の整理				→	→	→	→	→						
効率的な乗継方法の検討				→	→	→	→	→						
配布に関する調整									→	→	→	→	→	
マップ素案の作成									→	→	→			
マップ内容の決定										→	→	→		
配布													→	

④その他の留意事項等

- ・地域公共交通確保維持改善事業補助金交付要綱に基づく申請、事業評価、実績報告等諸手続き

【事業 13】公共交通への移動手段の転換に関する負担軽減

- 高齢者運転免許自主返納者への優遇措置に対する周知PR
- 市独自の自主運転免許返納者への負担軽減の検討

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
自主運転免許返納者に対する負担軽減	富津市	制度検討	→				
	交通事業者	協議・調整、実施			→	→	→
	富津警察署	協議・調整		→	→	→	→

2018 年度実施事業

①趣旨

自家用車で移動している人が公共交通機関で移動する生活に転換することは、ライフスタイルの大きな変化であることから、公共交通に関する相談を受け、効率的な利用の提案や免許返納者向けの優遇措置をPRし、心理的な負担を軽減する。

②実施内容

個々の生活実態に応じた効率的な利用方法を記載する「My時刻表」の作成を行う。

また、現在実施している免許返納者向けの各種優遇措置をPRするとともに、個々の事業者が実施している生活を支援する買物配達サービスや送迎サービスの実施状況を取りまとめ、周知する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
My時刻表の様式・運用に関する検討					→	→	→							
相談体制の検討					→	→	→							
相談に関する関係者との調整								→	→	→				
My時刻表に関する運用テスト											→	→		
公共交通利用への転換に関する支援方法に係るニーズの把握（相談等）											→	→		
テスト結果分析・本格実施への反映												→	→	
現行優遇措置の実施状況確認		千葉県警 HP により随時確認												
配達・送迎サービス等の実施状況確認				→	→									
周知方法の検討					→	→	→							
周知の実施								→	→	→	→	→	→	→

④その他の留意事項等

【事業 14】商業施設・観光施設等との連携サービスの導入

○割引サービス・企画切符等の導入検討 ○おでかけモデルプランの作成

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
割引サービス・ 企画切符等の 導入	路線バス事業者 ・企業	企画内容検討	→				
		実施			→	→	→
	観光協会	周知 P R			→	→	→
おでかけモデル プランの作成	富津市、 観光協会	プラン検討、作成	→				
		周知 P R		→	→	→	→

2018 年度実施事業

①趣旨

公共交通の維持確保のためには、利用者の存在が不可欠であることから、公共交通の利用を促す、価値を付加するサービスを検討する。

また、市内公共交通機関は、便数が通勤通学時間帯を除き 1 時間に 1 便以下であり、事前に乗継等の確認を要し、煩雑であることから、主要な観光施設等を巡るためのスムーズな乗り換え等に関するモデルプランを作成することで、利用に関する抵抗を軽減する。

②実施内容

網形成計画策定時のアンケート等から、市民の利用意向の高い施設、観光来訪者の多い施設等との連携※について検討する。

おでかけモデルプラン（以下「プラン」という）を作成する。作成については市、観光協会で作成するほか公募によるプランの募集を検討する。

※東京湾フェリー、イオンモール富津、漁業協同組合（潮干狩り）、ジャンボプール等の企画乗車券など

③スケジュール

内容	年月		2018 年										2019 年				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3					
東京湾フェリー、イオンモール富津、漁業協同組合（潮干狩り）、ジャンボプール等の企画乗車券の検討																	
交通機関・各施設の企画券内容調整																	
実施（調整が済み次第随時）																	
プランたたき台作成						→											
プランたたき台の現地検証							→										
プラン利用に関する関係者との調整								→									
プラン公表準備									→								
プランの公表																→	
公募によるプラン募集の検討								→									
公募の実施可否の決定									→								
公募方法の検討（実施する場合）																	→

④その他の留意事項等

【事業 15-①】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○路線バスの乗り方教室の開催（小・中学生、高齢者）

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022
路線バスの乗り方 教室の開催	富津市・ 路線バス事業者	企画内容検討・調整	→				
		実施		→	→	→	→
	地域	参加	→	→	→	→	→

2018 年度実施事業

①趣旨

児童生徒が、バスの乗降方法、乗車中のマナー、バスの死角などの実際のバス車両を用いた学習及び富津市の公共交通に関する基本的な内容を学習し、公共交通の大切さを理解し、自ら移動することができる力を身につける。

②実施内容

富津市立竹岡小学校の児童（全校 43 名）に、路線バスの実車を用いて、バスの乗車体験等を行うとともに、富津市の公共交通に関する基本的な内容の学習を行う。

また、体験者の公共交通に関する意識の変化を調査し、次年度の実施内容に反映させる。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
実施場所・日程調整		→													
教室の内容検討・当日資料案作成				→	→	→									
教室の内容決定							→								
教室の実施及びアンケートの実施								→							
アンケート分析									→						
次年度実施場所・時期に関する調整											→	→	→		
次年度実施場所・時期の決定															→

④その他の留意事項等

- ・開催する学校との調整

【事業 15-②】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○ワークショップの開催

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
ワークショップの開催	富津市	ワークショップ開催	→					
	地域	参加	→					

2018 年度実施事業

①趣旨

地域住民が、自らの地域にとって必要な移動手段に関する理解を深めるため、説明を聞く、要望するだけでなく、地域住民同士で意見を出し合い認識を共有するためのワークショップ（以下「WS」という。）を開催する。

②実施内容

【事業 10】地域主体による地域特性に即した移動手段の確保に関する、地域における検討を進める中で、WS形式による地域に必要な公共交通のあり方を考える。

③スケジュール

内容	年月			2018 年								2019 年		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
実施場所・日程調整				→										
WS 内容検討・資料案作成				→										
随時実施					→									
WS 参加者アンケート実施・分析					→									
事業に関する自己評価									→					
次年度実施場所・時期に関する調整											→			

④その他の留意事項等

- ・地域公共交通確保維持改善事業補助金交付要綱に基づく申請、事業評価、実績報告等諸手続き

【事業 15-③】市の公共交通の現状に対する理解を深める取組の実施

○公共交通ニュースの発行

■実施主体とスケジュール【富津市地域公共交通網形成計画から抜粋】 (年度)

事業	実施主体	実施項目	2018	2019	2020	2021	2022	
公共交通	富津市	作成、周知	→					→
ニュースの発行	交通事業者	情報提供等の協力	→					→

2018 年度実施事業

①趣旨

公共交通に関する情報（運行、イベント情報や各種制度、実態など）について知識を深め、公共交通に関する現状に関する認識の共有化を図る。

②実施内容

各種公共交通に関する情報を掲載した公共交通ニュースを、概ね2ヶ月に1度自治会回覧や市ホームページにより情報発信する。

③スケジュール

内容	年月	2018 年										2019 年		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
原稿の作成		→				→		→		→		→		
配布及び市HP掲載					→		→		→		→		→	

④その他の留意事項等

